

新潟県の石

ヒスイの魅・力・

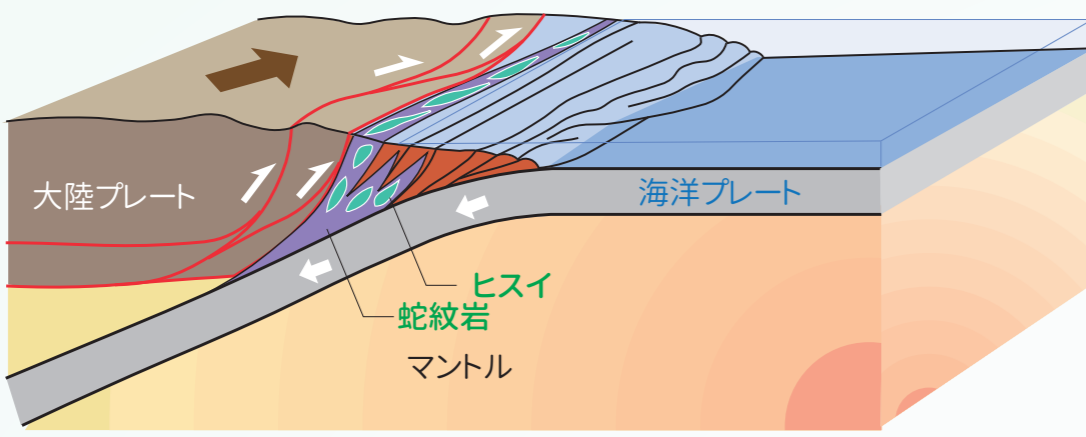
ヒスイの生い立ち



国天然記念物・小滝川硬玉産地(糸魚川市)

地球を覆うプレートの境界で生まれたヒスイは、比重が軽い蛇紋岩とともに長い時間をかけて地上へと浮かび上がります。

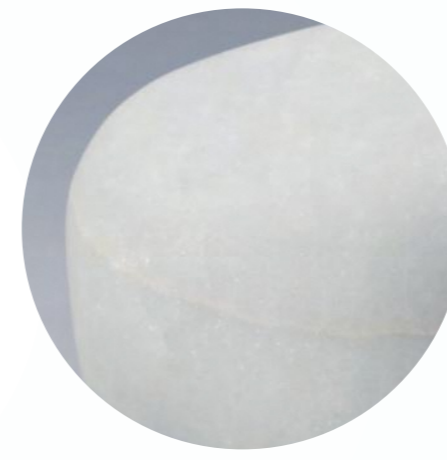
糸魚川市の国の天然記念物「小滝川硬玉産地」で見られるヒスイは、約5億年前にできたもので「世界最古のヒスイ」といわれています。大地の動きと関わりの深い岩石で、限られた環境でしか生成されないことから、世界を見渡してもヒスイ産地は多くはありません。



ヒスイは、地下深く海洋プレートが沈み込むところで生まれます。

ヒスイは翠色？

「ヒスイの色は？」と聞かれれば、多く人は緑色と答えるでしょう。でも純粋なヒスイは白色で、ほんの少しの成分の違いで色合いが変わってきます。たとえば緑色は鉄やクロム、薄紫色はチタンやマンガ、黒色はエンピツに使われる黒鉛(炭素)などの成分が関係していると考えられています。



白色



紫色



青色



黒色

ヒスイと出会う

地表に現れたヒスイは、川に流され削られながら海に運ばれ、やがて海岸に打ちあげられます。糸魚川市の西側に広がる小砂利の浜を探せば、波に磨かれたキレイなヒスイ原石に出会えるかもしれません。また、ヒスイのほかにも多種多様な小石が転がっていて、鉱物や地質の学習には最高のフィールドです。浜辺を歩いて大地の歴史に思いを馳せながら「お気に入りの石」を探してみたいはいかがでしょうか。



ヒスイに出会える海岸(糸魚川市押上海岸)

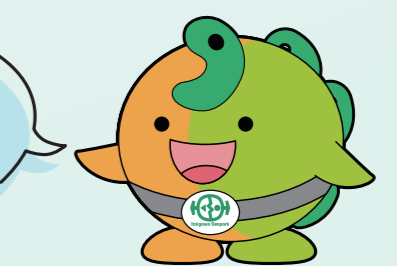


糸魚川ジオパーク マスコットキャラクター ぬーな

「翡翠」という漢字は、美しい羽根を持つカワセミのオス(翡)とメス(翠)に由来するのよ!



ヒスイ色のキレイな海だよ!



糸魚川ジオパーク マスコットキャラクター ジオまる



糸魚川ジオパークは、ヒスイを守りながら持続的に活用し、未来へ伝えていきます。観光情報はこちらから 糸魚川市観光協会 ☎025-555-7344

